

## 子どもの貧困対策の推進（子どもが輝く未来推進事業）

### 1 事業概要

実効性のある子どもの貧困対策を行うため、県内全域において実施した「愛知子ども調査」の詳細分析結果を受けて、有識者による「子どもの貧困対策検討会議」から知事に「子どもが輝く未来に向けた提言」が平成29年9月に提出された。

この提言を踏まえて、副知事をリーダーとする庁内横断的な「子どもの貧困対策推進プロジェクトチーム」において「教育の機会の均等」「健やかな成育環境」「支援体制の充実」の3つの視点から検討した具体的な取組を実施する。

### 2 30年度の主な事業内容（健康福祉部）

#### (1) 教育機会の均等

##### ア 子どもの学習支援事業費

生活困窮世帯等において、課題や困難を抱える子どもを対象に、学校の勉強の復習や宿題の習慣づけのための学習支援や、子どもが安心して通える居場所の提供等を行う。

・実施町村数：9町（平成29年度4町）

##### イ 母子家庭等日常生活支援事業費補助金

ひとり親家庭の子どもを対象とした生活・学習支援事業（基本的な生活習慣の習得支援、学習支援等）に要する経費の一部を助成する。

・補助対象市町村数：5市（平成29年度4市）

##### ウ 社会的養護自立支援事業費

児童養護施設、里親、ファミリーホーム、自立援助ホームへの入所措置を受けていた者が大学に進学する場合等において、18歳（措置延長の場合は20歳）到達後も22歳の年度末まで、引き続き必要な支援（居住費、生活費の支給）を実施する。

##### エ ひとり親家庭情報交換事業費

ひとり親家庭の親子及び親同士の交流や、ひとり親家庭の親子に文化・スポーツを体験・経験する機会を提供する。

## (2) 健やかな成育環境

### ア 子ども食堂支援事業費

子ども食堂の機能強化及び増設を図るため、既存の社会資源（高齢者施設、児童館等）を活用した子ども食堂の開設を進めるモデル事業を実施するとともに、開設ガイドブックの作成や食堂運営、食育、食の安全に関する連続講座を開催する。

### イ ひとり親家庭トワイライトステイ利用促進事業費

ひとり親家庭の親の就労を支援するため、休日に仕事等で不在になる場合に、児童を児童養護施設で預かるトワイライトステイ事業等への送迎を実施する。

## (3) 支援体制の充実

### ア 子どもの貧困理解推進事業費

子どもの貧困問題について、県民の理解を深めるとともに、支援者の資質向上を図るためのシンポジウムを開催する。

### イ 自立支援事業費

生活保護に至る前の段階での生活困窮世帯の掘り起こし（アウトリーチ）や支援を必要とする子ども・家庭へのアプローチ、関係機関との連携を強化するため、県福祉事務所の生活困窮者主任相談支援員を専任化する。

### ウ ボランティアセンター運営費補助金

子どもの学習支援ボランティア養成・人材バンク事業を実施する愛知県社会福祉協議会ボランティアセンターの運営に要する経費を助成する。